

医療福祉・在宅看取りの 地域創造会議 通信 第10号 (H26/1/29)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。



毎日気温の低い日が続きますね。その寒さを利用し、熱い戦いが繰り広げられる、第22回オリンピック冬季競技大会の開催まで、もうまもなくとなりました。冬季オリンピックはロシアのソチで2014年2月7日(金)～23日(日)まで開催され、7競技98種目が行われるそうです。(公益財団法人日本オリンピック協会(JOC)ホームページ参照 <http://www.joc.or.jp/games/olympic/sochi/>) ソチと日本との時差は5時間のため日本時間の午後から夜に生中継で楽しめるのもうれしいところです。ただ、開催地によって工夫が凝らされた演出が楽しみな開会式・閉会式は、日本時間の深夜 0:00～4:00 の放送予定のため、寝不足になる方もおられるのではないのでしょうか。2020年の夏季オリンピックの東京開催が決まり沸き立った日本と寒さに震える私たちに、どんな感動を与えてくれるのか楽しみです。

第24回ワーキング会議(1/23)

今回は、滋賀県立男女共同参画センターで開催された在宅医療の情報をお届けするラジオ番組 Are you ready? 生き生きエンディングのススメ第2回ミニ講座に参加させていただきました。

緩和ケアとは、「できなさ」につきあうこと。冒頭の細井先生のお言葉はとても深く、日々「生きたくても生きられない」方々の「できなさ」に寄り添う医療を実践されている先生のトークに引き込まれました。一般診療とホスピスの違いや、ホスピス病棟と在宅ホスピスケアそれぞれの特性についてわかりやすくお話してくださいました。続いて柴田さんからは、「自然に」「その人らしく」「まるごと」この3つのキーワードを大切に活動されている在宅の現場の様子をお話いただき、「在宅」の魅力を改めて感じる事ができました。おふたりから語られた「いのちをつなぐ」という言葉。じっくりとかみしめ、



大切にしていきたいですね。おふたりのトークの最後は、今後の課題はホスピスと訪問看護をはじめ多職種の太い連携で患者を囲み、十人十色の生き方を支えていけるようにすること・・・そして、それが実現するためにも自分の意思表示を大事にしてほしいと締めくくっていただきました。その後の質疑応答の時間で、参加者の皆様からの質問を少しご紹介…。



Q: ホスピスでの宗教的な関わりは?

A: 患者さんの希望により、信心されている宗教の方が来られたりつなげることもある。亡くなった後どうしたらよいのかと聞かれ、枕経のことなどを話すこともある。いろいろなスタッフが「いのち」を感じられる時間を大切にしている。

Q: エンディングノートには法的な効力がないが、記入した内容はどの程度生かされるのか?

A: 自分の思いを伝えること共有することが大切。すべてその通りになる訳ではないが、あるかないかでは大きくちがう。その人の最期を迎えるまでの生き方が変わるのでは…。他人まかせにせず、『自分の死を作る時代』“自分のこうありたい”という思いを残し、自分の人生の終末を自分で決めましょう。



Q: ホスピスで利用できる、医療保険とは生命保険のこと?

A: 病院にかかる時に使う健康保険(証)のことです。

Q: 今はすべて告知するのでは?

A: 告知する方向ではあるが、その人の状況によるところもある。ただ病名を告げることだけではないので、細かな希望を記しておくことも大切なこと。



★テーマ

「最期まで自分らしく
～穏やかなエンディングをめざして～」

☆パネルトーク

・コーディネーター・進行

小野 千穂さん

(e-radio パーソナリティ)

・パネリスト:

細井 順 さん

(ヴォーリス記念病院緩和ケア科医師)

柴田 恵子さん

(彦根市立病院訪問看護ステーション看護師)

(「花かたばみの会」事務局)

☆エンディングノートにチャレンジ!(ミニ体験)

☆質疑応答



看取り劇場DVDが 完成しました!

「滋賀の医療福祉を守り育てる県民フォーラム」(11月16日野洲文化ホール)で上演させていただきました、看取り劇場「人生へのラブソング～私のエンディング・ノートより～」のDVDが完成!!

自分の希望する人生の最期が送れるようにするためには、もしもの時に家族や知人に大切なことをきちんと伝えられるようにしておくためには、どんな準備をしておいたらよいのか、エンディングノートを通して考えていただける優しさや笑いがあふれた劇です。ご覧になりたい方は、下記の事務局までご連絡ください。

次回ワーキンググループ会議のご案内!

2月13日(木)18:30～20:00
コミュニティーセンターやす 会議室
会員の方には、メールで出欠のご確認をさせていただきます。

初めての方で参加をご希望される方は、開催日5日前までに、事務局までご連絡ください。



ご意見・ご感想等お寄せいただければ幸いです。

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
運営事務局(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3581 FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp